

集落営農広域連携促進事業

農業経営課

1 目的

富山県農業の継続と発展のため、集落営農組織の広域連携のモデルづくりと、労力確保支援を行い、集落営農組織の世代交代・若者の就業促進・少人数大規模経営・園芸導入を図るもの。

2 内容（令和6年～10年）

（1）広域連携組織のモデルづくり

合意形成に係る支援、組織設立費用、ハード支援

（2）個別の集落営農組織の労力確保の支援

構成員資質向上支援

3 令和8年度事業内容

メニュー	事業概要	予算、財源、積算
(1) 広域連携組織のモデルづくり	①集落営農ビジョン策定に係る経費の補助 集落営農が連携・合併により効率的な生産・販売体制を確立し、将来にわたって発展するビジョンの策定に係る経費（資料印刷代、講師謝礼、視察旅費等）を補助。	予算額：900 千円 (国(集落営農連携促進等事業)900 千円) 定額 300 千円×3 地区
	②広域連携組織の設立費用の補助 法人設立に係る費用	予算額：500 千円 (国(集落営農連携促進等事業)500 千円) 定額 250 千円×2 組織
	③広域連携組織等の設立に合わせ必要となるハード・ソフト支援 ア 広域連携組織のモデルづくり 機械導入支援 イ 既存合併組織等への支援 (ア) 機械導入支援 (イ) 法人化、雇用等への支援	予算額：40,000 千円 (国(集落営農連携促進等事業)40,000 千円) ア 広域連携組織のモデルづくり 20,000 千円×国(1/2)×1 地区=10,000 千円 イ 既存合併組織等への支援 (ア) 機械導入支援 10,000 千円×国(1/2)×5 地区=25,000 千円 (イ) 雇用等への支援 1,000 千円×5 地区=5,000 千円
(2) 集落営農組織の労力不足支援	50 千円×50 組織=2,500 千円 集落営農組織の構成員の資格取得等を支援 ※概ね 45 歳以上 70 歳未満を対象とする。	予算額：2,500 千円 積算：定額 50 千円/組織×50 組織

3 県予算額 43,900 千円（国：41,400、一財：2,500）

4 実施期間 令和6年度～10年度